

28. 雨水貯留・浸透施設の補助金制度について

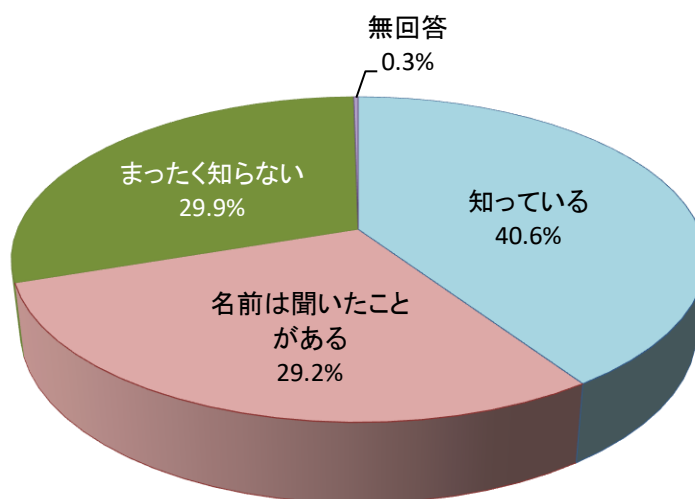
(1)「貯留タンク（雨どいから雨水を貯めるタンク）」や「浸透ます（雨水を地下にしみ込ませるもの）」の認知度

◇「知っている」が約4割

問102 ご家庭で使用する「貯留タンク（雨どいから雨水を貯めるタンク）」や「浸透ます（雨水を地下にしみ込ませるもの）」について知っていますか。 (○は1つ)

		n=394
1	知っている	40.6%
2	名前は聞いたことがある	29.2%
3	まったく知らない	29.9%
	(無回答)	0.3%

<図IV-28-1>全体



n=394

「貯留タンク（雨どいから雨水を貯めるタンク）」や「浸透ます（雨水を地下にしみ込ませるもの）」の認知度については、「知っている」が40.6%で最も高く、次いで「まったく知らない」が29.9%、「名前は聞いたことがある」が29.2%であった。(図IV-28-1)

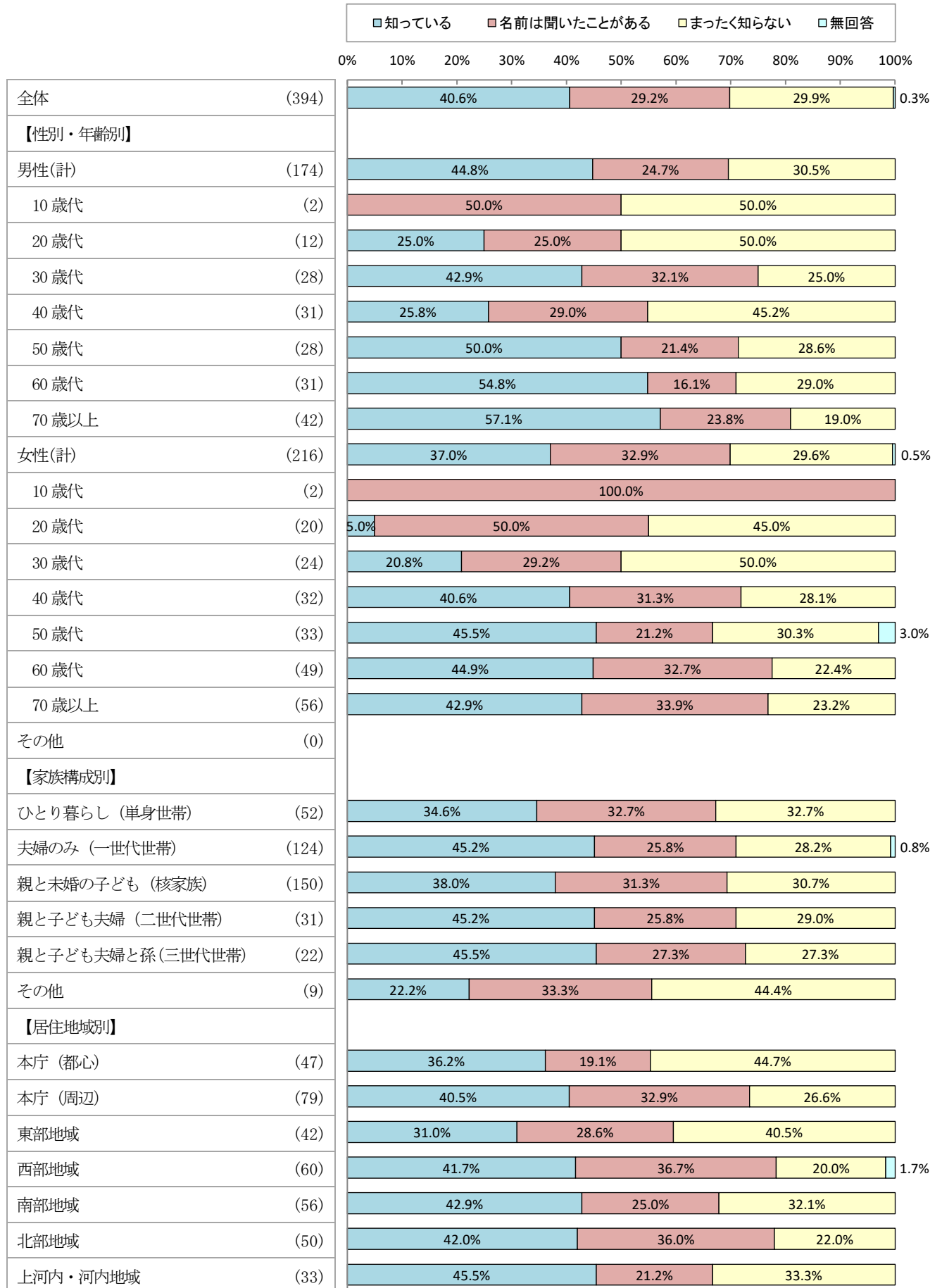
<参考>

性別・年齢別で見ると、「知っている」は<男性/70歳以上>が57.1%で最も高く、次いで<男性/60歳代>が54.8%と続いている。一方、「まったく知らない」は<男性/10歳代>、<男性/20歳代>、<女性/30歳代>がいずれも50.0%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が45.2%と続いている。(図IV-28-2)

家族構成別で見ると、「知っている」は<親と子ども夫婦と孫（三世代世帯）>が45.5%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世代世帯）>、<親と子ども夫婦（二世代世帯）>がいずれも45.2%と続いている。一方、「まったく知らない」は<その他>を除くと<ひとり暮らし（単身世帯）>が32.7%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども（核家族）>が30.7%と続いている。(図IV-28-2)

居住地域別で見ると、「知っている」は<上河内・河内地域>が45.5%で最も高く、次いで<南部地域>が42.9%と続いている。一方、「まったく知らない」は<本庁（都心）>が44.7%で最も高く、次いで<東部地域>が40.5%と続いている。(図IV-28-2)

<図IV-28-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

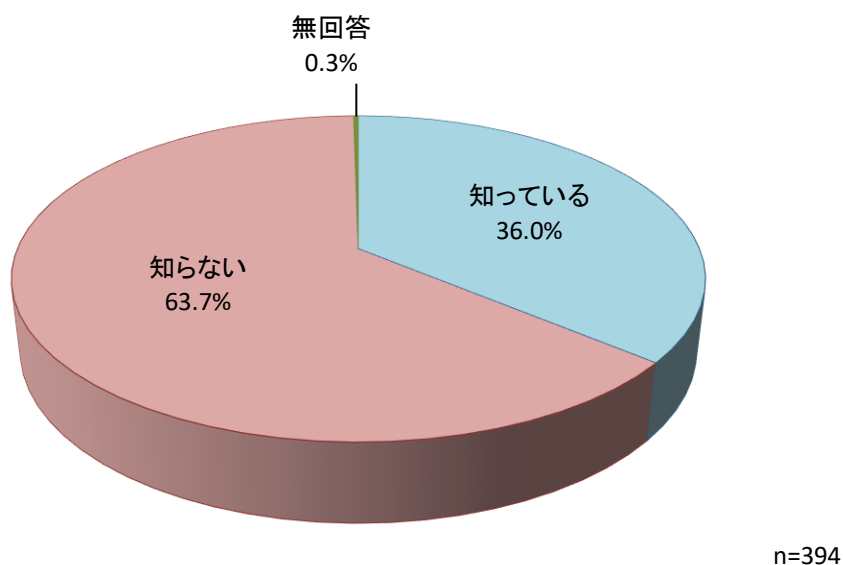


(2) 雨水貯留・浸透施設の設置に対する補助金制度の認知度

◇ 「知らない」が6割半ば

問103 貯留タンクや浸透ますなどの設置に対する補助金制度があることを知っていますか。		(○は1つ)
		n=394
1	知っている	36.0%
2	知らない	63.7%
	(無回答)	0.3%

<図IV-28-3>全体



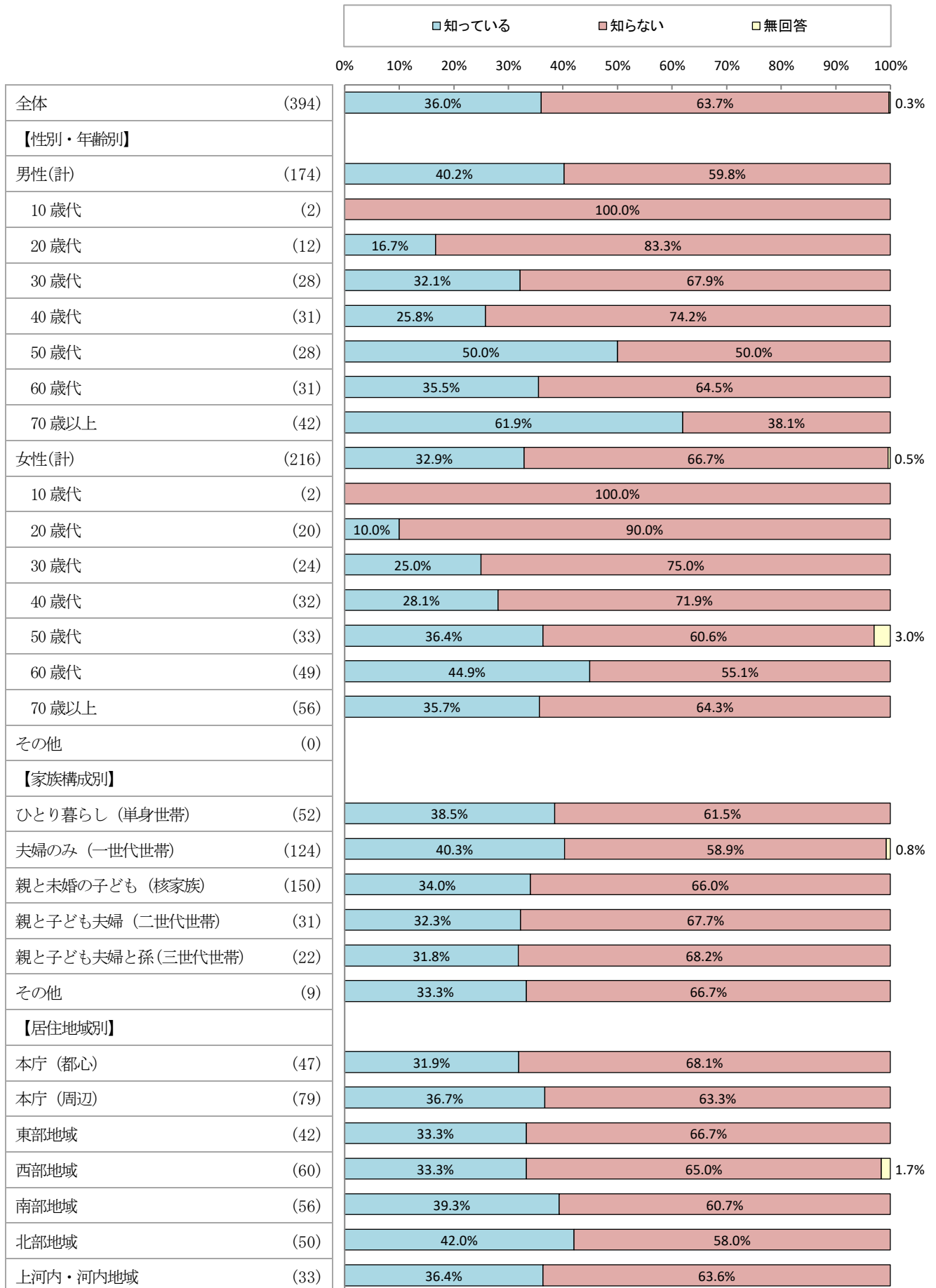
雨水貯留・浸透施設の設置に対する補助金制度の認知度については、「知っている」が36.0%、「知らない」が63.7%であった。(図IV-28-3)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「知っている」は<男性/70歳以上>が61.9%で最も高く、次いで<男性/50歳代>が50.0%と続いている。一方、「知らない」は<男性/10歳代>、<女性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<女性/20歳代>が90.0%と続いている。(図IV-28-4)

家族構成別で見ると、「知っている」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が40.3%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が38.5%と続いている。一方、「知らない」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が68.2%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が67.7%と続いている。(図IV-28-4)

<図IV-28-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

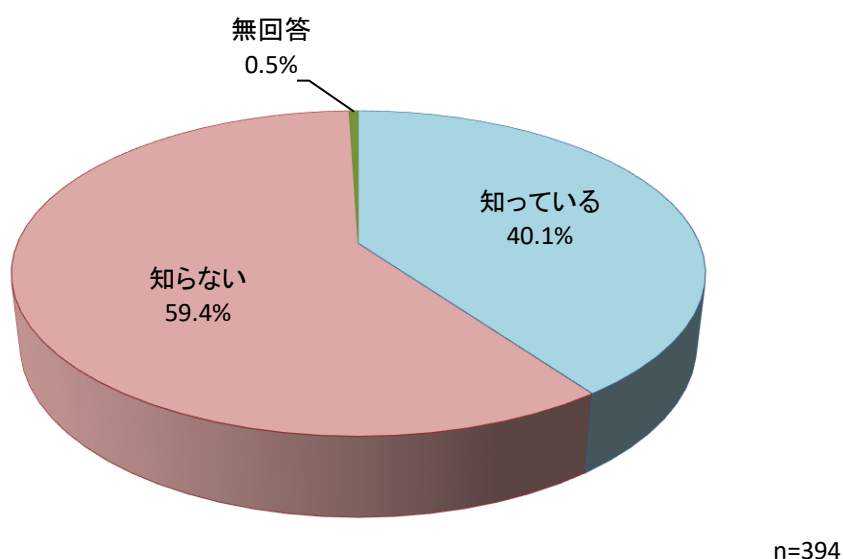


(3) 雨水貯留・浸透施設の設置効果についての認知度

◇ 「知らない」が約6割

問104 貯留タンクや浸透ますなどを設置することが浸水被害の軽減や適正な水循環の形成につながることを知っていますか。		(○は1つ)
		n=394
1	知っている	40.1%
2	知らない	59.4%
	(無回答)	0.5%

<図IV-28-5>全体



雨水貯留・浸透施設の設置効果についての認知度については、「知っている」が40.1%、「知らない」が59.4%であった。(図IV-28-5)

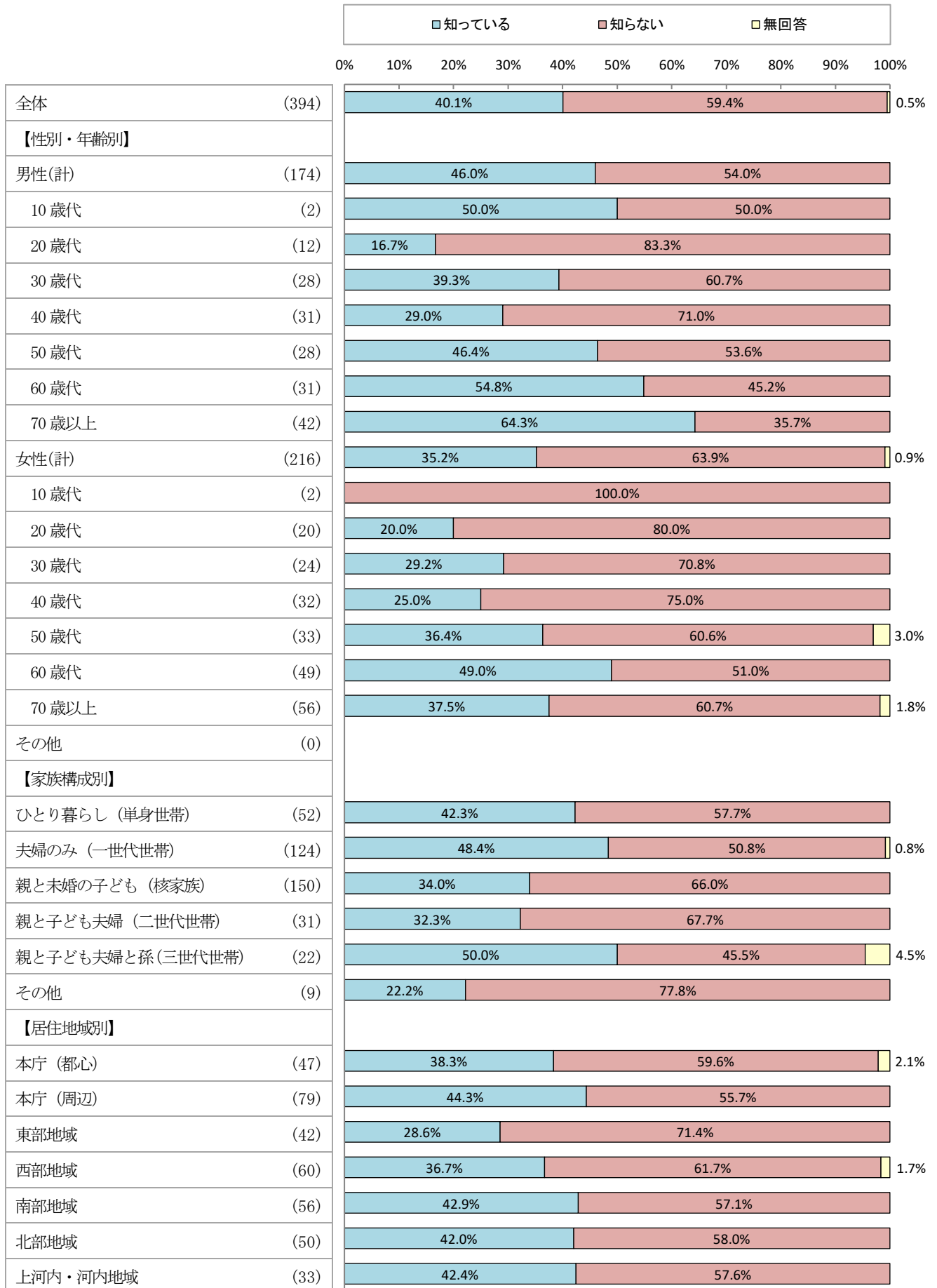
<参考>

性別・年齢別で見ると、「知っている」は<男性/70歳以上>が64.3%で最も高く、次いで<男性/60歳代>が54.8%と続いている。一方、「知らない」は<女性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<男性/20歳代>が83.3%と続いている。(図IV-28-6)

家族構成別で見ると、「知っている」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が50.0%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世代世帯)>が48.4%と続いている。一方、「知らない」は<その他>を除くと<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が67.7%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が66.0%と続いている。(図IV-28-6)

居住地域別で見ると、「知っている」は<本庁(周辺)>が44.3%で最も高く、次いで<南部地域>が42.9%と続いている。一方、「知らない」は<東部地域>が71.4%で最も高く、次いで<西部地域>が61.7%と続いている。(図IV-28-6)

<図IV-28-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

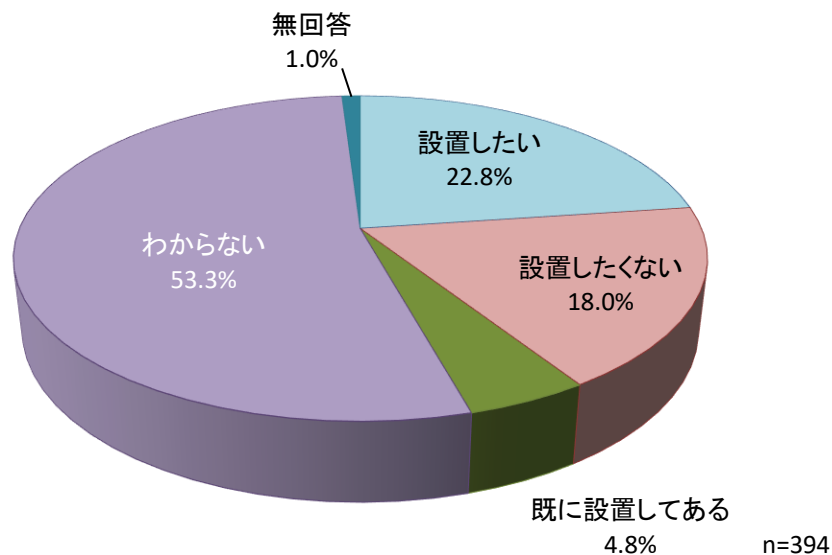


(4) 雨水貯留・浸透施設を設置したいと思うか

◇ 「わからない」が5割強

問105	貯留タンクや浸透ますを設置したいと思いますか。	(○は1つ)
		n=394
1	設置したい	22.8%
2	設置したくない	18.0%
3	既に設置してある	4.8%
4	わからない	53.3%
	(無回答)	1.0%

<図IV-28-7>全体



雨水貯留・浸透施設を設置したいと思うかについては、「わからない」が53.3%で最も高く、次いで「設置したい」が22.8%、「設置したくない」が18.0%であった。(図IV-28-7)

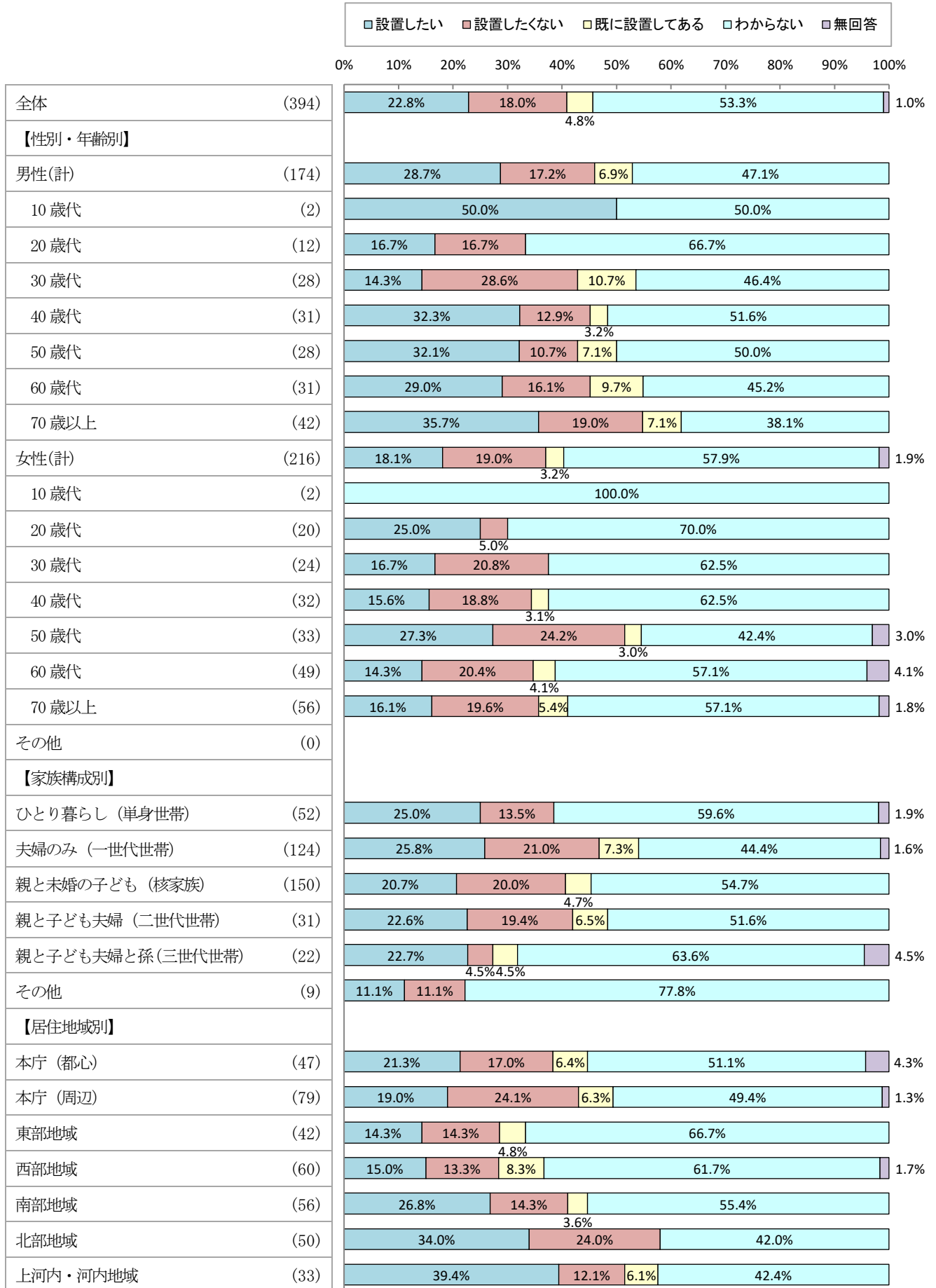
<参考>

性別・年齢別で見ると、「設置したい」は<男性/10歳代>が50.0%で最も高く、次いで<男性/70歳以上>が35.7%と続いている。一方、「設置したくない」は<男性/30歳代>が28.6%で最も高く、次いで<女性/50歳代>が24.2%と続いている。(図IV-28-8)

家族構成別で見ると、「設置したい」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が25.8%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が25.0%と続いている。一方、「設置したくない」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が21.0%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が20.0%と続いている。(図IV-28-8)

居住地域別で見ると、「設置したい」は<上河内・河内地域>が39.4%で最も高く、次いで<北部地域>が34.0%と続いている。一方、「設置したくない」は<本庁(周辺)>が24.1%で最も高く、次いで<北部地域>が24.0%と続いている。(図IV-28-8)

<図IV-28-8>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

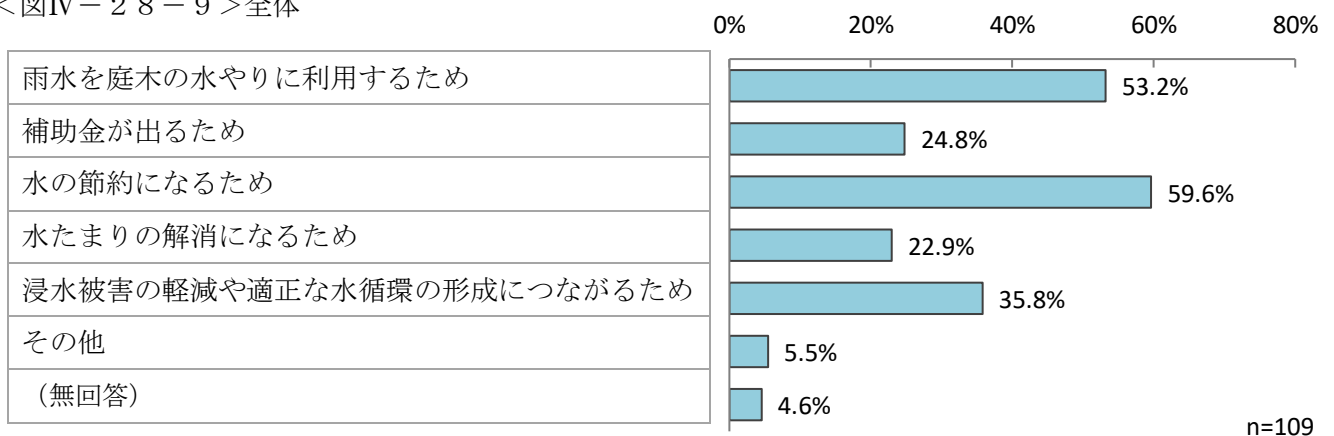


(5) 設置希望・既設置の理由

◇ 「水の節約になるため」が約6割

問106	問105で「1 設置したい」「3 既に設置してある」と回答した方にお聞きします。その理由は何ですか。	(〇はいくつでも)	n=109
1	雨水を庭木の水やりに利用するため		53.2%
2	補助金が出るため		24.8%
3	水の節約になるため		59.6%
4	水たまりの解消になるため		22.9%
5	浸水被害の軽減や適正な水循環の形成につながるため		35.8%
6	その他		5.5%
	(無回答)		4.6%

<図IV-28-9>全体



設置希望・既設置の理由については、「水の節約になるため」が59.6%で最も高く、次いで「雨水を庭木の水やりに利用するため」が53.2%、「浸水被害の軽減や適正な水循環の形成につながるため」が35.8%と続いている。(図IV-28-9)

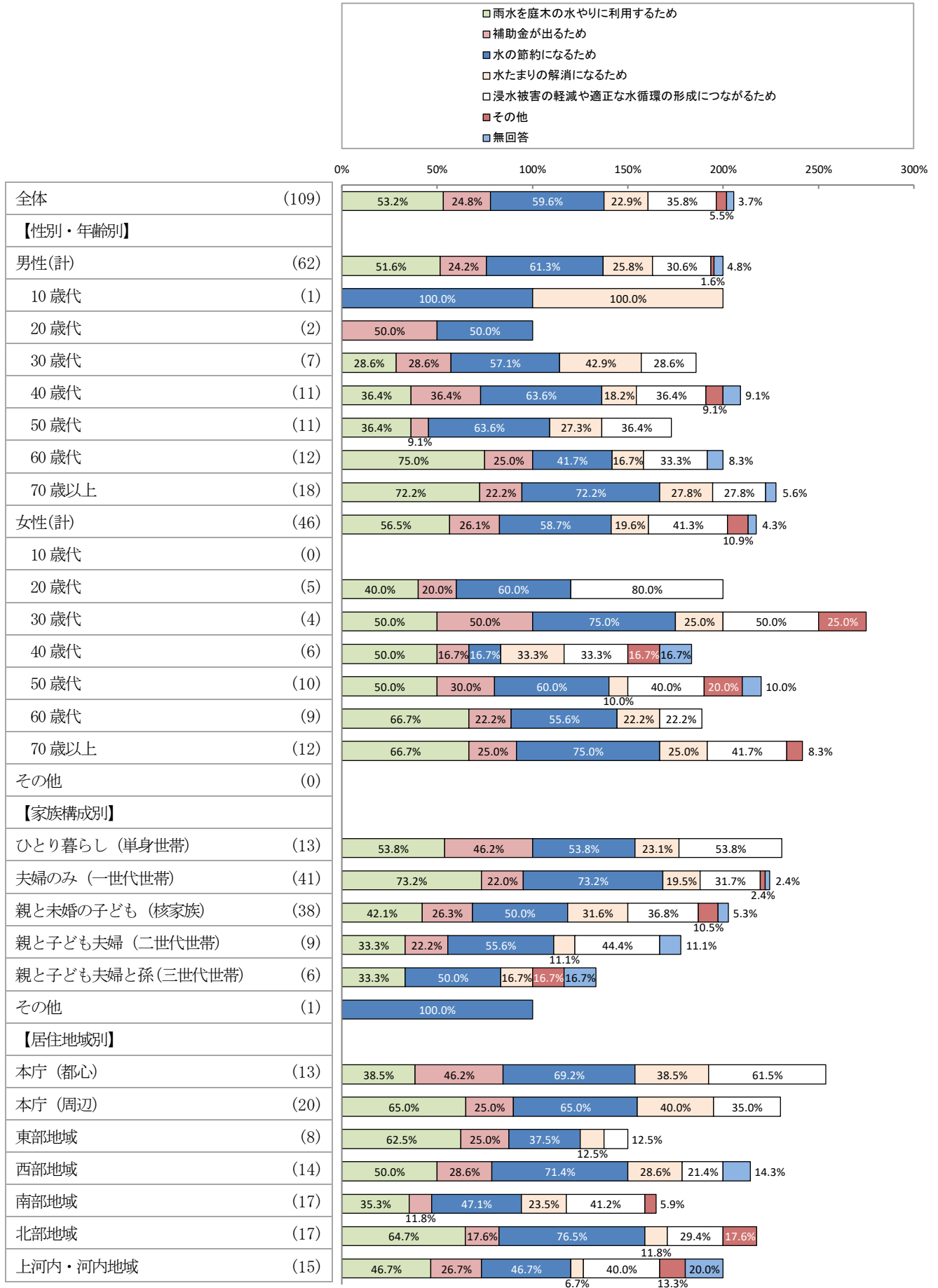
<参考>

性別・年齢別で見ると、「水の節約になるため」は<男性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<女性/30歳代>、<女性/70歳以上>がいずれも75.0%と続いている。「雨水を庭木の水やりに利用するため」は<男性/60歳代>が75.0%で最も高く、次いで<男性/70歳以上>が72.2%と続いている。(図IV-28-10)

家族構成別で見ると、「水の節約になるため」は<その他>を除くと<夫婦のみ(一世代世帯)>が73.2%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が55.6%と続いている。「雨水を庭木の水やりに利用するため」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が73.2%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が53.8%と続いている。(図IV-28-10)

居住地域別で見ると、「水の節約になるため」は<北部地域>が76.5%で最も高く、次いで<西部地域>が71.4%と続いている。「雨水を庭木の水やりに利用するため」は<本庁(周辺)>が65.0%で最も高く、次いで<北部地域>が64.7%と続いている。(図IV-28-10)

<図IV-28-10>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別



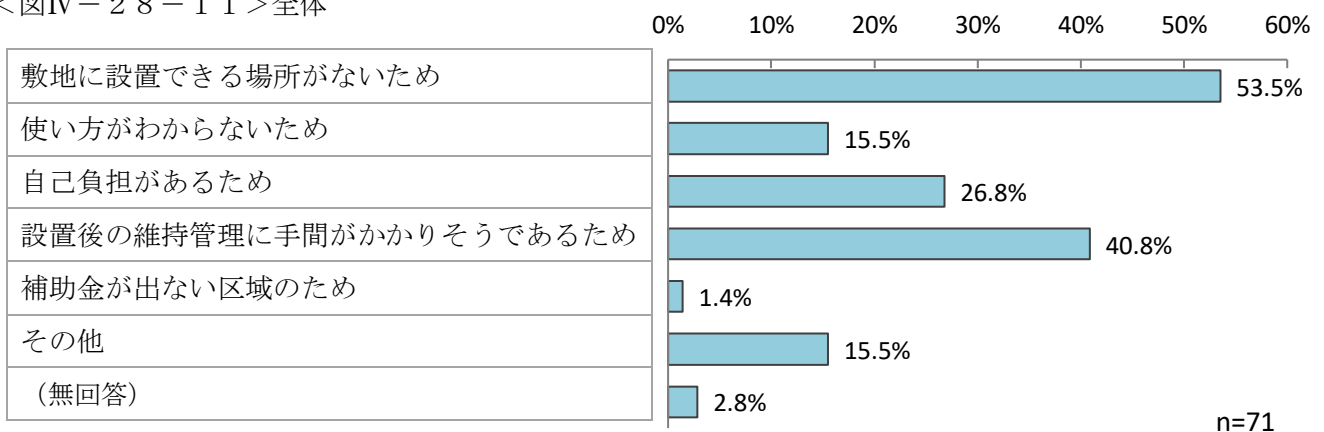
(6) 設置したくない理由

◇ 「敷地に設置できる場所がないため」が5割半ば

問107 問105で「2 設置したくない」と回答した方にお聞きします。その理由は何ですか。
(〇はいくつでも) n=71

1	敷地に設置できる場所がないため	53.5%
2	使い方がわからないため	15.5%
3	自己負担があるため	26.8%
4	設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため	40.8%
5	補助金が出ない区域のため	1.4%
6	その他	15.5%
	(無回答)	2.8%

<図IV-28-11>全体



設置したくない理由については、「敷地に設置できる場所がないため」が53.5%で最も高く、次いで「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」が40.8%で続いている。(図IV-28-11)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「敷地に設置できる場所がないため」は<男性/20歳代>が100.0%で最も高く、次いで<男性/30歳代>が87.5%と続いている。「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」は<男性/20歳代>が100.0%で最も高く、次いで<男性/60歳代>が80.0%と続いている。(図IV-28-12)

家族構成別で見ると、「敷地に設置できる場所がないため」は<ひとり暮らし(単身世帯)>が71.4%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が56.7%と続いている。「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」は<親と子ども夫婦と孫(三世帯)>が100.0%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が57.1%と続いている。(図IV-28-12)

居住地域別で見ると、「敷地に設置できる場所がないため」は<西部地域>が75.0%で最も高く、次いで<東部地域>が66.7%と続いている。「設置後の維持管理に手間がかかりそうであるため」は<南部地域>が62.5%で最も高く、次いで<西部地域>、<上河内・河内地域>が50.0%と続いている。(図IV-28-12)

<図IV-28-12>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

